

健康長寿に係るイチオシ事業(概要版)

腎臓病・糖尿病重症化予防事業

事業概要

糖尿病・腎臓病発症予防のため、特定健康診査において糖尿病・腎臓病の検査結果で受診勧奨対象者に対し、家庭訪問による保健指導・医療機関への受診勧奨を行い、早期受診を促している。また、腎機能低下が軽度～中等度の者に対しては、腎臓病重症化予防教室を実施している。

事業内容(参加者数・予算等)

- 参加者数・予算
訪問対象者 22 名、教室対象者 98 名(教室規模 20 名×3 回)77,500 円
- 訪問対象者への家庭訪問実施(令和元年 9 月～12 月)
保健師による訪問にて保健指導と医療機関への受診勧奨を実施
- 腎臓病重症化予防教室(腎臓にやさしい食事教室)及び、前年度教室参加者のフォローアップ教室の実施(令和 2 年 2 月)
- アンケートの集計、事業効果の分析(令和 2 年 3 月)
女子栄養大学の助言を得ながら実施予定

事業効果

- 訪問指導により医療機関への受診が促され、早期治療により重症化予防に効果が期待できる。
- 教室参加者については、腎臓の働きや数値の見方について理解された方が多かった。正しい知識を身につけることで、生活を改善し重症化予防の効果が期待できる。
- 腎不全や糖尿病に対する入院及び入院外別に見た医療費の推移を見ると、平成 25 年度に比べ平成 28 年度は減少している。本事業が医療費削減に与える影響がどれほどあったのかについては、分析できておらず因果関係は明らかにできていないが、一定の効果が得られている可能性はある。

その他

- 教室対象で、勧奨しても参加に繋がらなかった方について、訪問指導や情報提供等の支援を行うか等検討する必要がある。